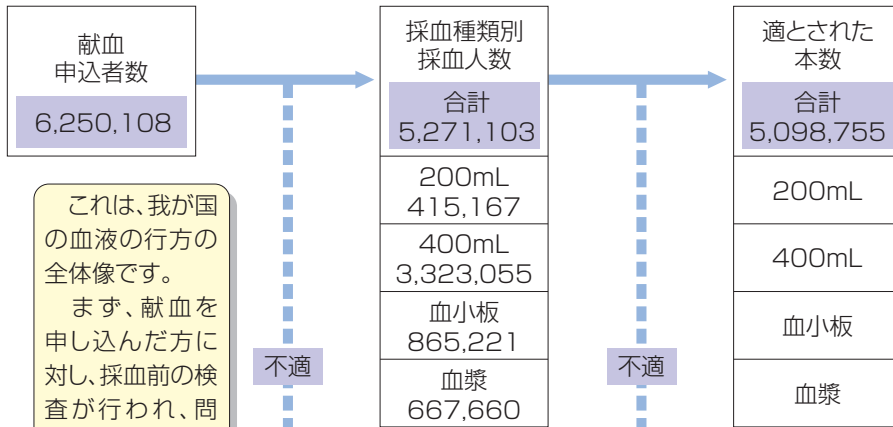


我が国における血液



これは、我が国の血液の行方の全体像です。
まず、献血を申し込んだ方に対し、採血前の検査が行われ、問診により健康状態が確認されます。

不適

不適

	不適人数
採血基準	491,840
問診①	24,558
問診②	139,953
その他	322,654
合計	979,005

※問診①②については
23ページ参照

不適人数	内 訳	
172,348	一次検査	核酸増幅検査(NAT)
梅毒	5,605	
HBV	27,993	68
HCV	2,140	1
HIV	3,501	1
HTLV-1	3,904	
B19	1,960	
不規則	5,424	
肝機能	119,797	
その他	7,545	
延人数	177,869	70

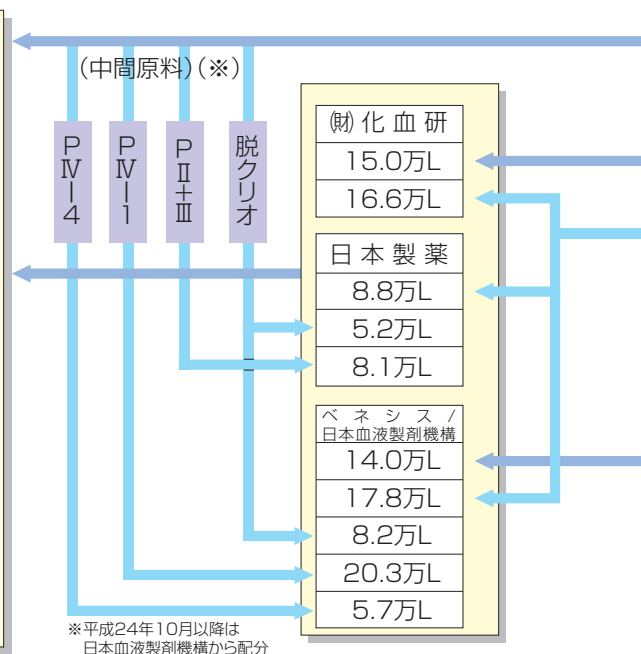
採血前検査を通った方から採血された血液は、感染症や抗体について検査されます。
ここで不適とされたものは、以後の製造には用いられません。

検査で適とされた血液は、輸血用血液製剤や原料血漿に調製されます。
輸血用血液製剤は、日本赤十字社から医療機関に供給されます。

- 輸入製剤・血漿
 - ・アルブミン製剤
 - ・組織接着剤
 - ・インヒビター製剤
 - ・第XIII因子製剤
 - ・免疫グロブリン製剤
 - ・C1-インアクチベータ
 - ・抗破傷風IG製剤
 - ・血漿
- 遺伝子組換え
 - ・アルブミン製剤
 - ・インヒビター製剤
 - ・第VIII因子製剤
 - ・第IX因子製剤

血漿分画製剤(24年度自給率)

○アルブミン製剤	59.6%(血漿)
○第IX因子製剤	100%(血漿)
○フィブリノゲン製剤	45.7%(組換含)
トロンビン製剤	}	100%
活性化プロテインC		
人ハプトグロビン		
ATIII製剤		
○組織接着剤	45.4%
○第VIII因子製剤	100%(血漿)
		16.7%(組換含)
○インヒビター製剤	}	0%
第XIII因子製剤		
抗D(Rho)IG製剤		
抗破傷風IG製剤		
C1-インアクチベータ		
○免疫グロブリン製剤	95.7%
○抗HBsIG製剤	2.2%



の行方(平成24年版)

